

公開講座

平穏死10の条件

尊厳ある「生」を生きるために

講師 長尾クリニック院長 長尾 和宏

「平穏死」とは、自然に穏やかにあの世へ旅立つこと。しかし現実には、不治かつ末期の状態でも延命が行われ、余計に苦しむ場合が多いのです。病院で迎える死と在宅で迎える死では、最期の痛みも全くちがひ、在宅の最期はほとんどが平穏死です。なぜ病院より在宅のほうが穏やかに死ぬのでしょうか？

兵庫県尼崎市で年中無休の外来診察と24時間体制での在宅医療に従事し、これまで500人以上の患者を在宅で看取った講師が、どうすれば平穏死できるのか、満足いく死を迎えるためにはどのような準備をすればよいのかお話しします。それは、尊厳ある「生」を生きるための条件でもあります。



日時	2014年2月13日(木) 13時~14時半
受講料	会員 2,730円 一般 3,255円

【講師紹介】 ながお・かずひろ 1958年生まれ。84年東京医科大学卒業、大阪大学内科第2局に入局。95年尼崎市内で長尾クリニック開業。複数医師による年中無休の外来診療と24時間体制での在宅医療に従事。医療法人社団裕和会理事長、長尾クリニック院長。医学博士。日本尊厳死協会副理事長・関西支部長、日本ホスピス在宅ケア研究会理事、関西学院大学非常勤講師、関西国際大学客員教授。朝日新聞電子版・アピタルも連載中。著書に「町医者だから言いたい!1・2・3」「胃ろうという選択、しない選択」「新・私が決める尊厳死ー不治かつ末期の具体的提案」「『平穏死』10の条件」他多数。

お申し込み・お問い合わせは 朝日カルチャーセンター千葉 TEL043-227-0131 まで
<http://www.acc-c.com>